

# 保育園再編基本構想～子どもの未来、親の現在のために～【骨子】

いま

## 1 再編基本構想（はじめに）

### 【背景】

子ども・子育て支援事業計画の実現を図り、新たな保育ニーズに対応するためには、限りある経営資源を最大限活用しながら、現状の保育体制の見直しが必要であり、廿日市市保育園運営に関する検討委員会報告書や本市の公共施設再編計画（第1期）に基づき、保育園の適正配置や公立保育園の民営化を進める時期に来ている。

### 【方針】

- ① 保護者ニーズに応じた供給量を確保し、市全体の保育サービスの質の向上を図る。
- ② 国の補助制度を活用した公私連携型方式等により、老朽化や耐震性が低い公立保育園を優先して施設再編に取り組む。
- ③ 地域の状況や民間の動向を踏まえて、公立保育園を縮小し、公立と民間の施設比率を現在の概ね2：1から10年後には概ね1：2へと再編する。

### 【実施期間】

平成28年度から平成37年度までの10年間とする。

## 2 現状

### (1) 保育ニーズの多様化

- ・0～2歳の入園希望者の増加
- ・支援が必要な児童等の増加

### (2) 保育を取り巻く制度の変化

- ・公立施設に対する国庫補助金の廃止

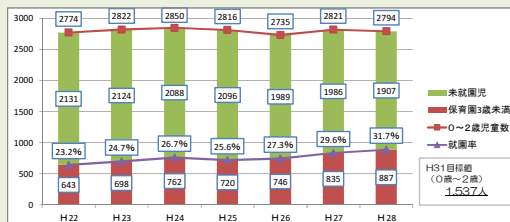
### (3) 公立施設の老朽化

- ・築30年以上が11園

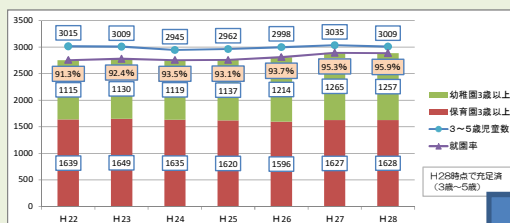
### (4) 各地域の状況

- ・長期的には、少子化傾向

### 【3歳未満の子どもの状況】



### 【3歳以上の子どもの状況】



## 3 各主体の役割

### (1) 公立保育園の役割

- ・民間保育園の基準となる保育の実施
- ・支援が必要な児童・家庭への対応
- ・緊急時のセーフティネット
- ・地域の子育てに関する相談窓口

### (2) 民間保育園の役割（効果）

- ・入園希望増加に対応する保育(量)の提供
- ・特色あるサービスの提供
- ・保護者ニーズへの迅速な対応
- ・国庫補助金の活用による市の負担軽減⇒費用対効果

### (3) 市役所（子育て支援課）の役割

- ・質の高い保育を提供し続けるための監査・指導体制の充実
- ・現場起点（保育士発信）による子育て施策の政策立案
- ・認可保育園全体の連絡調整

## 4 目指す姿

公立は各地域の先導的役割を担う

公・民が共生し市全体としてより良い保育環境を実現

公立の正職員比率の向上

保育需要・地域性・距離を考慮した施設の最適化

量的・多様化する保育ニーズに柔軟に対応

老朽化した施設の修繕・改修

## 5 再編の進め方

民設民営	民間の土地に、民間が建設し運営する。
移管	公私連携型Ⅰ 土地は市が保有したまま、民間が建設し運営を行う。
	公私連携型Ⅱ 土地と建物市が保有したまま、民間が運営を行う。

### ●前期（H28～H32）に優先して移管などに取り組む施設

#### （1）施設対策が必要な保育園（老朽化や耐震性が低い）

- ・池田保育園（S45）【着手済：平成31年3月完成予定】（Is値0.26）
- ・廿日市保育園（S45）【公私連携型Ⅰによる建て替え】（Is値0.38）
- ・丸石保育園（S48）【公私連携型Ⅰによる建て替え】（Is値0.29）
- ・串戸保育園（S51）【公私連携型Ⅰによる建て替え】（Is値0.57）
- ・鳴川保育園（S53）【廃園時期検討】（Is値0.26）

#### （2）運営の見直し

- ・友和保育園（H11）【公私連携型Ⅱでの実施時期を検討】

#### （3）手法

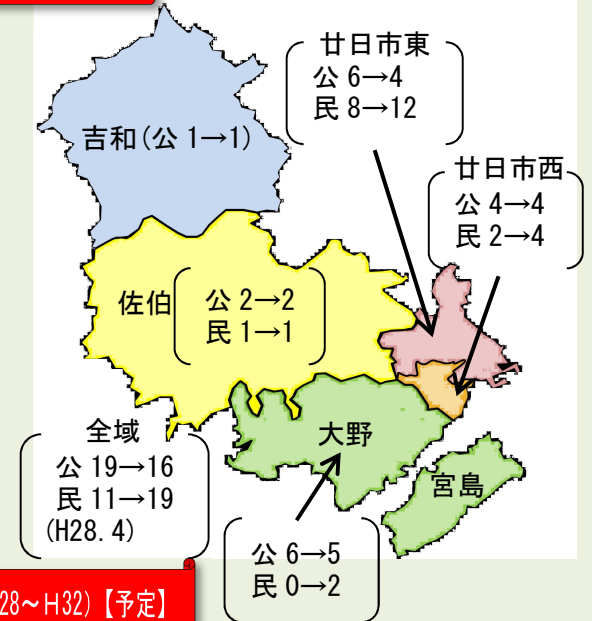
- ・利用者が保育園を選択する際の参考となるよう、移管まで1年以上の期間を確保するとともに、対象保育園の保護者に対して説明会を開催する。
- ・移管を行う際、職員の入れ替えによる児童への影響を極力抑えるため、新旧の保育士が合同で保育にあたる期間を設けるなど、きめ細かい対応をしながら円滑な引継ぎを行う。
- ・公立保育園の移管にあたっては、保育等の運営実績のある社会福祉法人等を対象にした公募を基本とし、選定委員会で審査の上、決定する。
- ・移管にあたり、正規職員については、他の公立保育園への配置換えを基本とする。また、臨時職員の中で引き続き移管先での就労を希望するかどうかなど、一人ひとりの話を聞きながら丁寧に対応する。

など

## 6 再編イメージ（前期：H28～H32）

### 【再編のポイント】

- ①入園希望の増加や多様化する保育ニーズに対応する。
- ②各区域に保育の基準となる公立保育園を1園以上配置する。
- ③公立保育園を民間に移管するなど、現在19園ある公立保育園を縮小する。



## 7 スケジュール（前期：H28～H32）【予定】

区域	対象施設	H28	H29	H30	H31	H32
廿日市東	民間保育園 (民設民営で建設中)	事業者決定	H29.4開園			
	民間保育園 (民設民営)		募集・建設	H30.4開園		
	廿日市保育園 (公私連携型Ⅰ) 串戸保育園 (公私連携型Ⅰ)			募集・事業者 選定	解体・建設 (一時転園)	H32.4移管
廿日市西	民間保育園 (民設民営)			募集・建設	H31.4開園	
	民間保育園 (民設民営)				募集・建設	H32.4開園
佐伯	友和保育園 (公私連携型Ⅱ)			← 移管実施時期の検討 →		
大野	池田保育園	事業着手	建設	H31.3建替完了		
	民間保育園 (民設民営) 丸石保育園 (公私連携型Ⅰ)		募集・建設	H30.4開園		
			事業者選定	建設	H31.4移管	
	鳴川保育園		← 募集停止・廃園時期検討 →			

※民間保育園の動向等によりスケジュールの変更あり